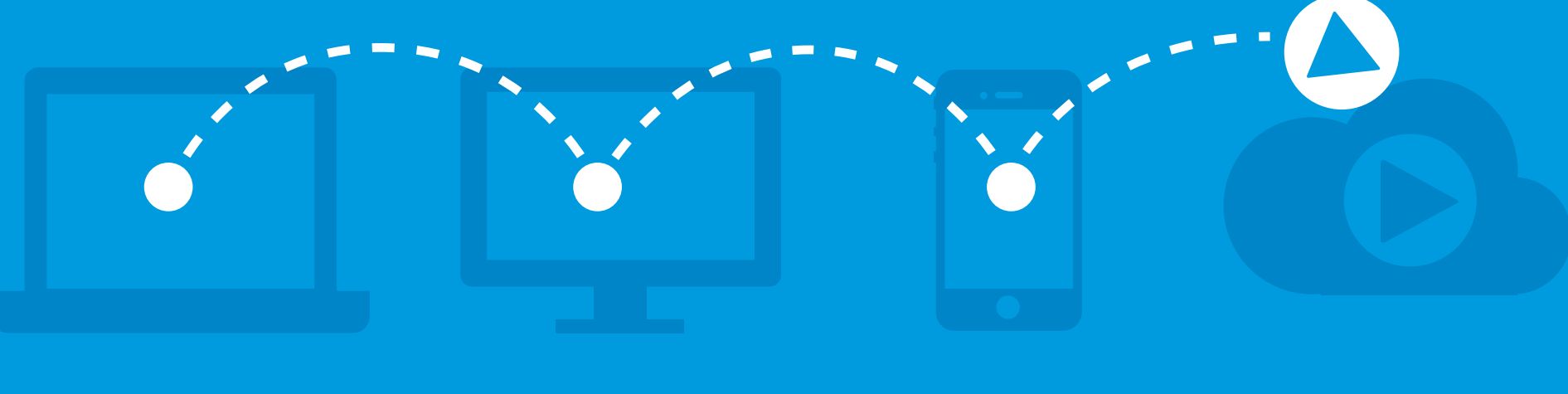


# オーバーザトップ (OTT) 革命の活用状況を探る



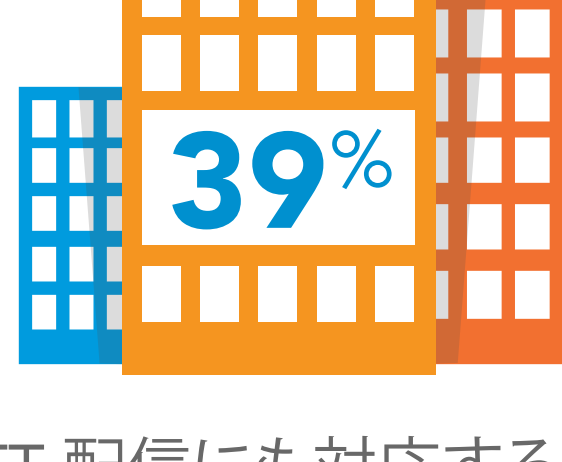
TechValidate 社は最近、企業の OTT 戦略についての考察を得るため、メディア企業 200 社の経営幹部を対象とした調査を実施しました。自社での取り組みと比較しながらご覧ください。



## 自社の OTT の歴史を教えてください。



OTT 企業として設立



OTT 配信にも対応するが、従来のビジネスも維持

## OTT の活用戦略



50%

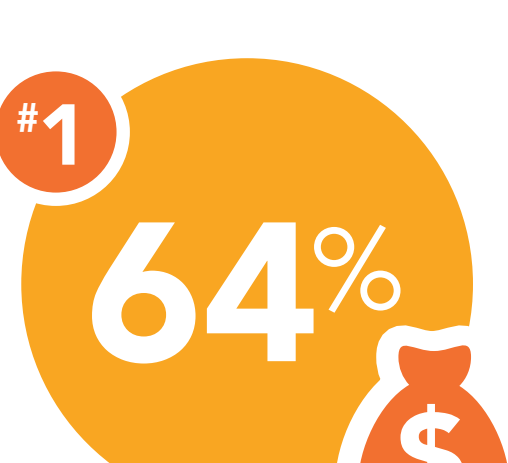
OTT 配信について、現在は未提供だが配信予定はある場合、いつローンチ予定ですか？

6 か月以内にローンチ予定

77%

コンテンツの配信方法について、現在の状況または今後の予定を教えてください。サイトまたはアプリを通じて、コンテンツを消費者に直接配信

## OTT 配信モデルに移行する最大の理由は何ですか？



収益の向上



より多くの視聴者へのリーチ



ブランドの保護、発展

## OTT コンテンツ収益化のための現在または今後のビジネスモデルとして最も当てはまるのは、次のどちらですか？

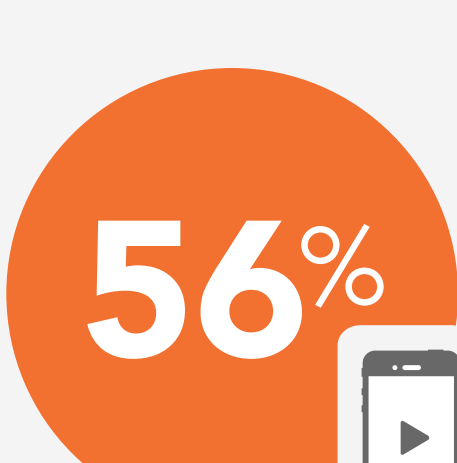


サブスクリプションベースのビジネスモデル

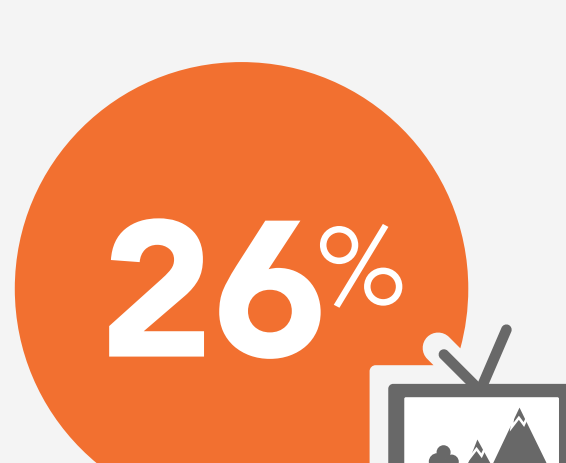


広告支援型ビジネスモデル

## 自社プラットフォーム上のコンテンツの視聴方法に最も当てはまるのは、次のどちらですか？



オンデマンド



リニア

数値が 100% を超えているのは、プロバイダーの多くが複数の収益化モデルを組み合わせて使用しているためです

## OTT 戦略を実施するうえで、自社の能力における最大の懸念は何ですか？



51%

顧客の期待以上の高品質な配信



41%

OTT 構築および運用の管理コスト

## コンテンツ・デリバリー・ネットワーク (CDN) のパートナーが自社の OTT サービスの成功にとって、どれほど重要だと思いますか？

59%

が、コンテンツ・デリバリー・ネットワークが OTT サービスの成功にとって「**きわめて重要**」であると感じています。

AKAMAI のメディア製品およびサービスにより、自社の動画品質は全体的に何パーセント向上しましたか？

70%

調査対象の約 70% が、Akamai のメディア製品により自社の動画品質が 50% 以上向上したと回答しました。

「Akamai メディア・デリバリー・ソリューションは、まさにブロードキャストの未来です。信頼性の高い HD 配信に不可欠であり、視聴者の場所やプラットフォームに関係なくリーチすることができるのです。」

(米国の大手放送局)

OTT の詳細と、変化を続ける OTT 環境への対応方法については、次のサイトをご覧ください。

[www.akamai.com/OTT](http://www.akamai.com/OTT)

使用されているデータは、Akamai が TechValidate 社に委託した調査結果に基づきます。

©2016 Akamai Technologies, Inc. All Rights Reserved. 書面による明示の許可なく本文書の全体もしくは一部を複製することは禁止されています。Akamai および Akamai の波のロゴは登録商標です。本文書で使用されている他の商標の所有権はそれぞれの所有者に帰属します。Akamai は、本刊行物に掲載の情報がその公表時点において正確であると確信しています。ただし、かかる情報は通知なしに変更されることがあります。

2016 年 3 月発行



FASTER FORWARD